

# 地域住民のご意見とその対応

# 河川整備計画全般、その他について

主なご意見・ご質問		懇談会	対応
全 1	今回、常願寺川であるが、富山県にはいっぱい川があり、他の河川も同じような考え方なのか。	黒部川、常願寺川など急峻な山地から流れ富山湾に注ぐ川では、急流河川への対応という課題が共通しています。河川整備計画については、庄川は昨年7月に策定され、常願寺川や黒部川は河川整備計画の策定に向け、流域懇談会などで議論されているところです。	—
全 2	整備計画策定まで今後のタイムスケジュールを教えてください。今回、意見があったが都合で参加できなかった方もいらっしゃるのでは。	今後、説明会などで住民の方々から頂いたご意見等を踏まえた河川整備計画案を流域懇談会に諮り、成案を得ます。その後、関係機関と協議し、策定されるという流れとなります。 なお、30年間の計画となっていますが、30年間見直さない訳ではなく今後必要に応じて見直します。また、個別事業については適宜説明会を行います。	整備計画P3、P82
全 3A	常願寺川の河口部の水橋、横越地区で土砂堆積など問題がありその対応に苦慮している。その地域に対し説明会をやってもらいたい。	説明会については、総曲輪フェリオで2日間をかけて開催し、全体として左右岸でバランスをとって開催場所を決めました。また、計画概要の説明と意見が投稿できる概要パンフレットを自治会回覧しご意見を頂いております。地域のご要望を再度確認し、詳しく説明を聞きたいという声が多い場合は説明会を検討します。→3月5日(木)に水橋西部地区センターにて開催することとしました。	—
全 3B	河川整備とは、自然と共生とは、立案、実行の流れがわかった。 無関心な人が多いのでTV、新聞などで啓もうを定期的に行ってください。学生時代からでもよいです。	ありがとうございます。今後とも河川整備に関し地域の皆様により詳しく説明するよう努力してまいります。	整備計画P8 2

# 河川整備計画全般、その他について

主なご意見・ご質問		懇談会	対応
全 3C	このカラ印刷物は大変高価なものです ね。住民との意見交換するなら他に方法 があると思う。無駄使いと思うだけで す。	河川整備計画本文に全て目を通して頂くのは難しい面 があり、要点をまとめた概要板を作成することにしたも のです。自治会回覧や広報誌への折り込みなどで地 域の方々に配布すべく2万部を超える冊数が必要で あったため、まとめてカラー印刷としました。ご意見を 踏まえ、頂いたご意見の数などを検証し、今後とも効 率的で効果的なご意見の伺い方を実践したいと考えて おります。	—
全4	上流の砂防事業はどこでやっているの か。	河川に関しては、主に扇状地区間は国土交通省が管 理し、横江えん堤から上流は富山県によって河川管理 が行われています。砂防事業については、整備は直轄 で砂防事業を行っていますが、一部区間の管理に関し ては富山県の砂防部門が行ってます。	整備計 画P2

# 河川整備計画全般、その他について

主なご意見・ご質問		懇談会	対応
全 5	全国で自慢のできる川に！	ありがとうございます。「暴れ川を治め、地域に恵みと学びをもたらす常願寺川」を基本理念とし、河川整備計画に基づいてしっかり河川の工事・維持を行ってまいります。	整備計画P1
	災害の起きない美しい川		
	安全で美しい川		
	きれいで安全な川		
	自然が豊かで、生態系に富んだ、安全・安心の河川になって欲しい。		
	私の住む立山町の大森地区は、常願寺川のすぐ際にあり、昔から、川(河川)と生活していました。暴れ川と呼ばれる常願寺川を知っているからこそ、洪水の恐しさ、治水の重要さがわかります。これからも、この地区に住めるように、安心、安全な河川整備計画を進めて下さい。		
	日常生活を送る中で常願寺川と共に生きていけるビジョンを考えてほしい		

# 河川整備計画全般、その他について

	主なご意見・ご質問	懇談会	対応
全 6	<p>常願寺川と関連の深い流域の人々の暮らし・苦労や流域の様子も気になります。少しでもよいから、流域の様子・歴史等も紹介いただけたら一層、興味深く読むことができますと思います。用水の歴史も奥が深いと思います。記念碑もありますから。</p>	<p>ご意見の点について、河川整備計画本文にも流域の概要や治水の歴史などについて記載しておりますが、河川整備計画では語り尽くせない面がございます。むしろ河川整備計画中の常願寺川フィールドミュージアムの形成にある通り、常願寺川の歴史的・文化的資源をうまく活用し、地域の皆様に流域の様子・歴史等を学び感じて頂けるよう努力してまいりたいと考えております。なお富山河川国道事務所では、川のあらましと成り立ち、川と暮らしの郷土史、水害と治水の歴史などまとめた「河川の歴史読本」を作成しております。ご興味ございましたらお問い合わせください。</p>	<p>整備計画 P4～23 整備計画 P66～67</p>
	<p>左岸の豊富な水量を必要とする低落差発電所は群馬県で散見される程度で全国的にも珍しい。また各用水は先人が苦労して作った人工工作物ですが太古からの自然河川と思っている方も多いです。常願寺川の水を恵みに変えた先人のご苦労をPRする必要が有ると思います。</p>		

# 洪水による災害の発生防止又は軽減に関する事項

主なご意見・ご質問		懇談会	対応
治1	本流まで長ぐつを履かないでいけるようになること。ゲリラ的な豪雨があっても南砺市の様な被害がない事。	常願寺川のような大きな流域では、かなり長い時間雨が降り続かないと大洪水にならないと考えております。常願寺川の過去の大洪水では、前線性の降雨により長時間雨が降り続いたために起こっております。	整備計画 P20
治2A	何時も災害のくることを忘れず対策を考えてゆく	氾濫域に人が住む限り洪水や土砂との闘いは終わることはなく、急流河川対策などのハード面の治水対策を着実に不断に実施していくとともに、河川の状態をよく点検し改善を行うことにより治水機能が損なわれないよう維持管理に努めてまいります。	整備計画 P55、P58、P59～64 など
	災害のない川		
	洪水の起きない所		
	建設省のおかげで称名川も真川も堰堤が出来あんな洪水が無くなりました。安心して暮せる事が出来ています。		
	昭和44年の集中豪雨で上流の砂防ダム(えん堤)も大きな被害に遭いました。「滝のようだ」と外国技士をいわしめたあばれ川を治めた事業の維持継続のおかげで今があります。治山治水は国の仕事です		
	自宅周辺は特に治水上心配していない。(馬瀬口は別)		
大雨の時の治水を御願います。(スコールの様な雨の場合)			

## 洪水による災害の発生の防止又は軽減に関する事項

	主なご意見・ご質問	懇談会	対応
治 2B	河川は本来蛇行しているものであり、真っ直ぐにするのは疑問である。	平常時、洪水時にそれぞれ有効に河道が使われることが望ましいと考えております。例えば、巨石を用いた河岸浸食対策については、川の流れが護岸沿いに固定しないようにするものです。ご意見を踏まえ、河川整備計画(素案)に記述を追加致しました。	整備 計画 P77

# 洪水による災害の発生の防止又は軽減に関する事項

	主なご意見・ご質問	懇談会	対応
治 3A	<p>私がか子供の頃、高さが40m位の4基のタワーエクスカベータが掘削し河床をさげていました。子供心に天井川の氾濫を防ぐ象徴と感じ治水の大切さを常に意識していました。しかしここ40年ほど幸いに大きな出水がなく常願寺川は怖い川という意識は皆さん希薄です。昭和44年の洪水を思い起こすともっと堤防の補強、河道の整備が必要と思います。濡筋が安定せず一本木前は東北方向に屈曲しているため水量が大きいと高水敷がえぐられそうです。計画高水流量4,600m3のとき大丈夫か心配です。最近、NHKのラジオ放送で某ナチュラリストが役所と土建屋が結託してすぐに埋まってしまう砂防ダムを造っていると非難していました。川の怖さを知らない人、被害に合う心配のない人が「環境」を隠れ蓑に治水行政を非難しています。絶対に常願寺川流域を作物がとれない荒廃した土地にしてはなりません。吉野川第十堰をどうすればよいかを問う住民投票のように水害の発生で被害者になる沿岸住民と被害を受けない地区に住んでいる傍観者の意見を同列にしないよう配慮してください。とりとめなく書き綴りましたが200年、300年後の沿川住民が感謝してくれる「常願寺川水系河川整備計画」が出来ますことをお祈りします。</p>	<p>ご意見のとおり、急流河川特有の流水の強大なエネルギーに対する堤防の安全を確保し、氾濫域の経済社会活動を支えるため、不断の急流河川対策を実施することとしております。一本木地区については、現在護岸の根継ぎ工を実施しておりますが、洪水毎に安全性を監視・評価し適宜対策を実施してまいります。また河川整備計画の説明会等においても事業の意義などについて説明させて頂いておりますが、引き続き防災意識の啓発等に努めてまいります。</p>	<p>整備 計画 P55 P59 ～6 1、P 73</p>
	<p>常盤橋下で大形機械が入っているが何が出来るのですか。</p>		

## 洪水による災害の発生の防止又は軽減に関する事項

主なご意見・ご質問		懇談会	対応
治 3B	河口から約10km(常願寺川公園上流)部程度から、根継ぎ護岸の施工を早急に検討されたい。	ご意見のとおり、流水の強大なエネルギーに対し堤防の安全確保のため、その安全性を評価し着実に不断に整備を行ってまいります。河川の状態をよく点検し改善を行うことにより治水機能が損なわれないよう維持管理に努めてまいります。	整備 計画 P55 P69 ~70
	水害に強い堤防を作る。		
	堤防けっかいなどないよう。		

# 洪水による災害の発生の防止又は軽減に関する事項

主なご意見・ご質問		懇談会	対応
治 4A	水橋の河口部は、堆積傾向なのか洗掘傾向なのか。	河口については、洪水の起こる期間があくと土砂が堆積していくので、近年堆積傾向にあります。ある程度の規模の洪水が起こると河口部の砂州はフラッシュされる状況にあります。既往最大流量を記録した昭和44年8月洪水前では、川の中央付近で100mの水面幅でしたが、洪水後ではほぼ低水路幅まで砂州がフラッシュされ、その水面幅は約300mとなっています。その後、滞筋は昭和50年代で左岸側に寄っており、昭和60年代では川の中央付近を流れていました。平成年代になると右岸側に寄ってきている傾向にあります。平成10年8月洪水のように水面が中央付近まで広がる状況にあります。今後引き続き、洪水中の河床低下による河積、川幅の増大や、洪水後及び経年的な土砂堆積等をモニタリング調査した上で、適正かつ必要な掘削を行ってまいります。なお、高波による河口部の変化や寄り回り波との関係については、現在のところ明らかではありませんので、上述したモニタリング調査を行い研究していきたいと考えます。	整備 計画 P28 P62
	一番河口に住んでおり、土砂の動態が変化してきているので治水に対する安全面が心配であり、不安を感じている。この土砂動態の把握や調査をしっかりと実施して欲しい。		
	常願寺川の河口にどれだけ砂が溜まっているのかわかっているか。水の流れが右岸側に寄ってきているが、川の真ん中に水が流れるように掘ったらどうか。		
	河口部の土砂の堆積について、過去50年間の経年変化をこれまでどのように研究してきているのか。現地を訪れた際に、地元の詳しい方の意見を取り入れたりして見て回るだけではなく、特に河口部を中心とした実務としての研究が必要なのではないか。		
	右岸側ではかなり前から浸食されている状況にあるが、常願寺川では上流から河口まで、今後の非常に重要な研究テーマであり、特に河口部についてもっと研究する必要があるのではないか。		
	2月24日の高波によって、河口部が従前と比べてどのように変化したのか。河川に水が流れていることと寄り回り波とどのような関係があるのか。		
河口の土砂堆積が気になる。 用水路に土砂がたまり、水がはけない。			

# 洪水による災害の発生防止又は軽減に関する事項

主なご意見・ご質問		懇談会	対応
治 4B	川幅を広くして欲しい。	河口部など、洪水が堤防を乗り越えたりしないよう、堤防整備や河道掘削を行ってまいりたいと考えております。	整備 計画 P62
	常願寺大橋下流左岸の堤防が狭い感じがする。		
	河口から約10km(常願寺川公園上流)部程度から、下流の河川浚渫(深さ5m巾50m)を早急に検討されたい。		
治 4C	常願寺川は「天井川」と称され、その反面常願寺川では、一部の区間を除き、土砂採取禁止となっています。大雨があっても堤防をあふれて流れないように、土砂採取し河床を下げ、堤防を強化すべきと考えますが如何なものでしょうか？	洪水が堤防を乗り越えてながれないよう、必要に応じて河口部の堆積土砂を掘削するなど対応していきたいと考えております。常願寺川では概ね天井川を解消しておりますが、河床が低下しすぎると、崖のようになって堤防の安全性を損なったり、橋脚の根入れが不足し橋の倒壊の危険性が高まったりします。また、水辺に近づきにくくなったり、地下水の取水などに影響を及ぼしたりする可能性もあります。そのため、現在より河床高が大幅に低下することは望ましくないと考えております。	整備 計画 P62 P77
治 4D	西部小学校前の用水路で逆流がここ数年何回かあるが、何か対策は考えているのか。また、河口部の砂の堆積は海流の影響が大きいと考えられるが、他機関とデータなどを共有し、連携して対応して欲しい。	用水路等における排水不良については、管理者により適切な施設操作を行っていただくとともに、河口部の経年的な土砂堆積等をモニタリング調査した上で、適正かつ必要な掘削を行ってまいります。	

# 洪水による災害の発生防止又は軽減に関する事項

主なご意見・ご質問		懇談会	対応
治5	浜黒崎海岸の河口と堤防を有機的に結びつけ、海岸侵食と河川のあり方	ご意見を踏まえ、海岸計画と河川整備を整合させていくよう、河川整備計画(素案)に文言を追加しました。また、関係機関と連携して総合的な土砂管理計画の立案に努めてまいります。	整備計画 P62 整備計画 P74
	海岸の浸食により、現在は今川橋の上流まで波が進んで来る。ここらは川なのか海なのか、何かといえば予算がないか...?		
	河口部でマリーナ工事を行っているが、護岸の整備によって河口部の水の流れが変わって、波の状況が違ってきている気がする。これに伴い砂の動きも異なってくるので河口部のことを考えて欲しい。		
治6A	かすみ堤の所をうめた所が見られるが、どうしてかな?	道路の利便性や霞堤周辺の土地利用などの観点から、一部霞堤を閉じた箇所があります。常願寺川では多くの霞堤が開口しておりますが、水害に強い地域づくりを目指すべく、適切な維持・保全を図りたいと考えております。	整備計画 P32
治6B	この川の霞堤構造はいまだに大きな機能を持っていると思います。しかしながら遊水池機能を持たせるべき一番堤と二番堤の間に砂利採取設備や建造物が見受けられます。また上滝付近では畑に利用されています。このままでは利用者から霞堤の閉鎖を迫られ霞堤は過去の遺物となってしまうのではないのでしょうか。50年、100年単位で考えれば問題ないかもしれませんが僅か千数百年の間でも常願寺川が東西へ河道を変えたこと、またこの川が富山平野の扇状地を作ったことを考えると常願寺川の流水管理には霞堤の機能を維持するための整備、補強してゆく必要があるのではないのでしょうか。	ご意見の通り、水害に強い地域づくりのため霞堤を維持・保全していくこととしております。現在の霞堤の遊水機能については、現況の河床高では計画規模の洪水に対し、霞堤周辺の宅地が浸水することはありません。また霞堤の機能維持を考慮した開口部周辺の土地利用等について関係事業者や関係機関とも連絡、調整してまいります。	整備計画 P64

# 洪水による災害の発生の防止又は軽減に関する事項

主なご意見・ご質問		懇談会	対応
治7	地震に対する説明が知りたい。	地震対策として、供用期間中に想定される地震で河川構造物が損傷しないよう、将来にわたり想定される最大級の地震で河川構造物が沈下・崩落した場合でも、浸水による2次災害が発生しないようにするとともに、生じた損傷が修復可能な範囲にとどまるよう必要な調査を実施し、耐震補強等必要な対策を進めます。また、海面上昇については、各種計画との整合を図りつつ対策を進めていきたいと考えております。	整備 計画 P56
	河の問題でないかも知れないが、水橋に住むと、海面が上って、先日の長崎の微震動と海面上昇が160cm程にもなると、何か対策が必要ではないか。		
治8A	富山市水橋辻が堂地区が大雨時に排水ポンプのため通行止めになる。	都市化の進展・集中豪雨の発生などにより、下水道の計画規模を上回る浸水被害のリスクは増大しております。下水道の効率的なハード整備に加えて、局地的な浸水被害への対応として排水ポンプによる被害の軽減などを行っております。ご理解頂けますようお願いいたします。	—

# 洪水による災害の発生の防止又は軽減に関する事項

主なご意見・ご質問		懇談会	対応
治 8B	<p>30年間の間で、こんなことがあると想定されているものがあるのか。</p> <p>警報についてであるが、何処で切れたといったようなことしかないがもっと何か出来ないか。例えばハザードマップで何処で切れたら何処にどの程度の水が来て、何処何処へ避難しなさいと言ったような情報は流せないか。</p>	<p>ケーブルテレビやインターネットなど防災情報の伝達の迅速化等をはかっておりますが、洪水流は短い時間で到達すること、洪水の拡散範囲が広いことなどから困難な面があります。そのため、治水対策、日頃の維持管理、万一の時の応急対策をしっかりと行っていく必要があります。今後も技術の進歩に伴い、よりの確に情報提供を行っていきたいと考えます。</p>	<p>整備 計画 P71 ～73</p>
治 9	<p>上流の土砂の流出なき様</p>	<p>大規模な土砂流出は防ぎつつも、下流への量・質ともに適切な土砂供給が必要であると考えております。その考えのもと、洪水前後に土砂の量的・質的な移動をしっかりとモニタリングし、関係機関と連携して総合的な土砂管理計画の立案をしていきたいと考えております。</p>	<p>整備 計画 P74</p>

# 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する事項

主なご意見・ご質問		対応	資料
利 1A	<p>農業用水に使われたものをまた川に戻すこととなっていますが、その用水を、冬期間、高齢者も多いことから消雪用水に使いたいと相談したところ、使用目的外は許可されないと言われている。許認可等について、直轄区間においてだけの利活用だけでなく、支川においても地域住民のためにももっと目を開いて検討してもらいたい。</p>	<p>水利権は、ある特定地域、ある特定地域の方のだけに許可されているものでない面があります。大多数の地域の方々が必要とされる場合は、位置、時期、量を十分吟味させていただき、関係者と調整をさせていただいた上、対応してまいりたいと考えております。</p>	<p>整備 計画 P80</p>
利 1B	<p>アンケートの中にもありましたが、今は水が少ない。昔、大川寺の下でもアユやマスがいた。 国交省でなければできないことをやってもらい、水の量をもっと増やして欲しい。</p>	<p>常西・常東用水に代表される灌漑用水をはじめ様々な水利用があり、歴史的経緯の中で各々水利権が与えられております。許可水利権の更新時に時代の要請を踏まえ、対応していきたいと考えております。</p>	<p>整備 計画 P57 P80</p>
	<p>常に水の流れる川(安定した水量)・清流魚(ヤマメ等)の放流</p>		
	<p>そこで鮎その他の小魚が流杉より上流横江堰堤までの間、年中一定の水量で魚の遡上できるよう取り計って下さい。お願いします。</p>		
	<p>このままの流れで満足ですが、水がもっと平均に平に流れていれば気持ちがいつながめてもきれいであれば心が落ち着き心が明るくなってうれしい。</p>		
	<p>コンクリートでかためなければもたないのかわかりませんが、自然を感じられる又水量もある程度必要と思う。魚道を作っても水がない川はどうかと思う。</p>		

# 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する事項

主なご意見・ご質問		対応	資料
利 1C	夏場になると必ず下流の方では水が足りなくなる。川で遊ぶとなると水がないと遊べないのでは。用水で水を取らない様、渇水になると上流で締めるなど何か工夫はできないのか。	渇水となると渇水調整協議会議が設置され、農業利水者、発電利水者等の関係機関と調整し、対応していくこととしております。 利水・環境面等いろいろな面から調査し適正な水量の確保に努めていきたいと考えております。	整備 計画 P80
	上流から下流迄渇水季に於いても、川の流れが途絶えないようにすべきです。生物保護の為。		
利 2	飲料水として全国に売れませんか！ 全国一のあばれ水 ペットボトル	富山県では、国、県、市町の水政策の関係者があつまり、「とやま21世紀水ビジョン」を作成し、名水の保全と利用や打ち水等の水を活かした文化・産業の発展、水源対策、治水対策を方向性をとりまとめています。県内では多数のミネラルウォーターが売り出されているとともに、富山県では日本名水百選に4箇所選ばれています。	—
	飲み水に一層の利用を！		
利 3A	いつまでも清流でありたい	ご意見のとおり、常願寺川では関係機関と連携し、今後とも良好な水質を維持していきたいと考えております。	整備 計画 P57 P79
	自然を守ってきれいな水を維持してほしい。		
	きれいさ日本NO.1		
	きれいで安らぎのある河川		

# 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する事項

主なご意見・ご質問		対応	資料
利 3B	難しいことだか、濃度的な話でなく、BODが基準値を満足しているので良い状態という評価ではなく、もっと前向きな取り組みはないのか。	ご意見を踏まえ、河川整備計画(素案)に記述を追加しました。常願寺川では環境基準で最も厳しい規制がされており、これをクリアーしております。仮に基準を満足できない状況になれば、河川管理者としては関係機関と連携して対応していくこととなります。	整備 計画 P40 P41、 P57
利 3C	最近の水道水は以前と比べてカルキ臭が顕著に現われて来ているように思います。上流の人的環境や、水質調査をもっと推進していただきたいと思います。	常願寺川は全国的にみてもきれいな川であるとともに、水質について現時点で最も厳しい基準となっています。常願寺川の上流域の水質については、富山県において有峰ダムや汚染源のある牛首谷川筋で水質調査を行っております。	整備 計画 P57
	常願寺川の排水の水質についてもう少し厳しくしたほうがよいのではないかと。		

# 河川環境の整備と保全に関する事項

主なご意見・ご質問		対応	資料
環 1	<p>自然を大切にしたい</p> <p>自然の豊かな環境にしてほしい。</p> <p>動植物の生態系(白鳥の里)</p> <p>小動物・猛禽類(ミサゴ・トンビ・ノスリ・ハヤブサ等)の生息出来る聖域(中洲等)があればと思います。</p>	<p>ご意見のとおり、常願寺川水系河川整備計画(素案)では、原則として、礫床に棲む植生・魚類や下流部の水辺の自然環境、石の河原等の河川景観を保全することとしています。治水対策を行う中でも、工事箇所・時期等に配慮しその影響の低減・回避に努めることとしています。</p>	<p>整備 計画 P57</p>
環 2A	<p>自生の植物を大切にしたい。グミの群生や他の植物を、なくする工法のようなのですが、治水にもっと利用すべきです。更に根張りの大きいメタセコイヤなどの並木延長20km、いかがですか？</p> <p>枯れた芹、茅を年中行事で焼いたらどうか。</p>	<p>河道内の樹木は、洪水を安全に流す上で阻害となったり、偏流をおこして堤防などの侵食を助長したりする場合もあれば、侵食・洗掘被害を減少させる場合もあり、いろいろな面から今後検討が必要であると考えております。なお、適切に河道内樹木を管理しないと取水施設や漁業などへ流木被害を引き起こす恐れもあります。</p>	<p>整備 計画 P77</p>
環 2B	<p>昔から見てぐみの木が少なくなり何となく淋しい</p>	<p>アキグミは、礫河原などで定期的に洪水によって攪拌される土壌で生息するようです。常願寺川の河口から15キロ～18キロでは、高水敷に樹木が繁茂しアキグミの成長が阻害されているところもあります。常願寺川の河道内樹木管理においては、洪水の「破壊」と「再生」のサイクルを踏まえて伐採等を行ってまいります。</p>	<p>整備 計画 P77</p>

# 河川環境の整備と保全に関する事項

主なご意見・ご質問		対応	資料
環3	漁が多くいる川	<p>常願寺川水系河川整備計画(素案)においては、原則として、礫床に棲む植生・魚類や下流部の水辺の自然環境、石の河原等の河川景観を保全することとしています。そのため、原則として、治水上の目的もなく、河川管理者が意図的に魚を放流し環境に影響を与える考えはありません。また、常願寺川では河川縦断的な連続性、本支川間の連続性などは概ね良好ですが、流域内の生物の生息・生育環境の連続性確保に努めることとしております。</p>	<p>整備計画 P57 P65 ~66</p>
	アユのそじょう		
	魚がたくさんあがってくる川になる事。		
	少年時代春から秋にかけて、いつも常願寺川に行き魚獲りをした思い出がある。魚が住み易いような環境魚道を設けたり、魚を放流したり等の施策を願いたい。子供達に自然教育を川を通じて育ませたい。		
	常願寺川は治水対策は第一要件、外 地域住民の憩いの場所としてベンチ(腰掛)を数ヶ所設置しバードウォッチング、小魚、クワガタ等の昆虫が住みやすいようにする。上記にのべたとおり、魚類資源を確保するには、どうするか今後の課題でもある。		

# 河川環境の整備と保全に関する事項

主なご意見・ご質問		対応	資料
環 4A	子供達が川から学ぶ事ができる環境。	常願寺川のように洪水毎に滞筋がかわったり、土砂移動が大きい川では安定的に泳ぐ場所を確保することは極めて困難です。ただ常願寺川水系河川整備計画では、水辺の近づきやすさを確保に努めることとしております。また、常願寺川が身近な環境教育の場として活用されるよう、水生生物調査など総合学習の支援を行うこととしております。	整備 計画 P68、 82
	子供達が自由に遊べる、自然を学べる川を望む。		
	川あそびに適した環境造り大事であります。		
	2. 河川敷から川原へ安全に、安心して入ることが出来るスロープを造ってほしい。子供達が安全である。 3. 安心して遊べる(子供達が)川にしてほしい。河川敷では大形機械が入って大人の遊び場を作っているが、子供達の楽しい場を作ることが大事だと考える。		
	水生生物を観察するのにとても適した川と考える。「水辺の楽校」ほど、大がかりなものでなくてよいから、いくつもある橋の近くに観察に入りやすい通路を設けてもらえないか。大人にも子供にもよい環境教育ができると思う。		
	治水に関して専門家にお任せの所があるのでよくわからないが、水とふれあう場として、一般の人々は認識しているので、そのへんを良くしてほしい。		
	川遊び(泳ぐことができる場所)の整備 ※多分事故に対する責任問題など、不可能であろうとは思いますが。		
河川敷に子供の遊びを設ける。危険ばかり考えるのもよくない。河口より、鉄橋まで1.2kmにベンチ(簡易腰かけ)を、2~3ヶ所設け野鳥ウオッチング、休息する。治山、治水は最重要。でも子供は遊び場所がなく大事な時代自然にとけこむことが奪われている。			

## 河川環境の整備と保全に関する事項

	主なご意見・ご質問	対応	資料
環 4B	<p>私は小学生の頃常願寺川大日橋へ五百石から歩いて遊びに来ました。その時の川の流れは川の中央へ大部分が流れ、左、右の岸からは易く出入出来ました。しかし現在の川の状態は(大日橋～常盤橋)では河川敷からは川へ入ったり出たり出来るヶ所はありません。川の流れの主流が左岸右岸の淵を流れ、その上、ブロックや石積にして川へは入れず、深い流れがあつてとても危険で近寄れません。子供を連れて川遊びに行こうと思っても危なくて行けません。右岸の方では河川敷を整備のためか掘り上げた土砂で護岸したのかは解りませんが右岸沿いが深いです。そこで私の要望として、川の流れの主流を中心に移してほしい。そして、右岸、左岸の淵を盛り上げる。</p>	<p>ご意見のとおり、常願寺川水系河川整備計画(素案)では、水辺への近づきやすさの確保に努めることとしております。また、巨石を用いた河岸侵食対策に代表される、河岸侵食対策と併せ、水辺に自然にアクセスでき、河岸際に流れを集めすぎないような対策が重要であると考えております。</p>	整備 計画 P68

# 河川環境の整備と保全に関する事項

	主なご意見・ご質問	対応	資料
環 5A	<p>常西用水を利用した小水力発電やLRTを5年後開通など国土交通省としても計画にうたわれている様な環境にやさしい取り組みが行われようとしている地域である。整備されているものの他、下流の緑地公園などはまだまだ整備が必要であり、河川に対する市民の理解、例えばBODの関係、水をきれいにするボランティア活動などが必要であり、そのために環境教育していく場、水に親しむ場をこの計画の中で位置づけ整備していただきたい。</p>	<p>河川法では、治水上又は利水上支障が生じないように、原則としてむやみに川の中にものを造らない事となっています。地域の方々が必要とし、自治体から要望され、整備後の維持管理の役割分担などが明確にされ、治水・利水等の観点から支障がなければ、河川空間の整備・利用が可能となります。</p> <p>常願寺川水系河川整備計画においても、地域の方々、自治体から要望、調整に応じて連携し、河川空間の利活用を推進することとしております。なお、河川空間の整備・利用の手続き上、具体的な案件は明示しておりません。</p>	整備計画P68
	<p>市民のいこいの場になれば良いと思う。</p>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常願寺川で現物でイベント(治水)開催(河を理解させる)</li> <li>・親水公園の建設</li> </ul>		
	<p>三世代の交流のできる、やすらぎうるおいの心のなごみのできる親水公園を創っていただきたく要望します。</p>		
<p>常願寺川の整備に関し治水の関係から雑木を自然の状態で現在に至っていることは良い方法の様に思いますが一部整備され半屋地区の皆様へ開放する考へがあるかどうか検討方お願いすると共に西大森地区に茱萸群生地のみでよく他の一部を開放する努力方依頼します。</p>			

# 河川環境の整備と保全に関する事項

	主なご意見・ご質問	対応	資料
環 5A	学校行事などで、バーベキュー(流杉浄水場で水をもらう)	河川法では、治水上又は利水上支障が生じないように、原則としてむやみに川の中にものを造らない事となっています。地域の方々が必要とし、自治体から要望され、整備後の維持管理の役割分担などが明確にされ、治水・利水等の観点から支障がなければ、河川空間の整備・利用が可能となります。 常願寺川水系河川整備計画においても、地域の方々、自治体から要望、調整に応じて連携し、河川空間の利活用を推進することとしております。なお、河川空間の整備・利用の手続き上、具体的な案件は明示しておりません。	整備 計画 P68
	高水敷の活用(温泉など)		
	8号線下流、水公園等の施設の計画提言の実行を願います。		
	全川21.5k~0.0kまでの高水敷が整備(芝広場)される事。		
	河口からJR橋までを桜の木を植えたら相当な観光地になるのではないか。		
	上流より~水橋まで公園、道路、などいっかんして整備		
	舟に乗って楽しむ下流くだり。健康場所として開拓。交通の便		
	家族連れが楽しく安全に遊べる場になってほしい。		
	年間町民、市民が利用できるようにしてほしい。(水を利用したスポーツ等ができる。)		
	接することが、生活の一部になる様な、環境になれば嬉しい。		
	一般の人がもっと利用できるような仕組みづくり。		
	川の河川敷内に散歩道、スポーツ、休憩場など望みます。		
	大川寺駅の下で水遊びしている場所や民の力によって整備されたパークゴルフ場など憩いの場を長期的にキープしてもらいたい。		
パークゴルフ場整備、富立大橋左岸下流			

# 河川環境の整備と保全に関する事項

	主なご意見・ご質問	対応	資料
環 5A	<p>八尾町井田川パークゴルフ場、神通川パークゴルフ場、入善ゴンゾウ川橋パークゴルフ場すべてが、きれいに整備され、約4000名が、利用されています。ぜひ、立山町に常願寺川河川整備でパークゴルフ場を作ってほしい。</p>	<p>河川法では、治水上又は利水上支障が生じないように、原則としてむやみに川の中にものを造らない事となっています。地域の方々が必要とし、自治体から要望され、整備後の維持管理の役割分担などが明確にされ、治水・利水等の観点から支障がなければ、河川空間の整備・利用が可能となります。</p> <p>常願寺川水系河川整備計画においても、地域の方々、自治体から要望、調整に応じて連携し、河川空間の利活用を推進することとしております。なお、河川空間の整備・利用の手続き上、具体的な案件は明示しておりません。</p>	整備計画P68
	<p>河川敷にパークゴルフ場を整備して頂きたいと思えます。県内各河川の河川敷に立派なPG場が作られて大勢の人が楽しんでおられます。大山町側には大きなサッカー場の隣に昨年PG場が出来て、冬期のほとんどがクローズしている時、県内各地から沢山の人が集まりPGをしておられ、堤防上に車列ができているのを見て下さい。広域センター前の散策路の延長に是非PG場の整備を要望いたします。</p>		
	<p>①展望台...バードウォッチング用・立山連峰用望遠鏡 ②常願寺川大改修を学ぶ展示室 ③砂防えん堤、カスミ堤の役割とその歴史 展望台と展示室は、水橋にある浄化センターの公園の1ヶ所に設置してはどうでしょうか</p>		

## 河川環境の整備と保全に関する事項

主なご意見・ご質問		対応	資料
環 5A	川幅一ぱいに大きな溜マスを作り、マスに溜った砂利を汲取ったり、魚を放したり、舟を浮かべたりする環境	河川法では、治水上又は利水上支障が生じないよう、原則としてむやみに川の中にものを造らない事となっています。地域の方々が必要とし、自治体から要望され、整備後の維持管理の役割分担などが明確にされ、治水・利水等の観点から支障がなければ、河川空間の整備・利用が可能となります。常願寺川水系河川整備計画においても、地域の方々、自治体から要望、調整に応じて連携し、河川空間の活用を推進することとしております。なお、河川空間の整備・利用の手続き上、具体的な案件は明示しておりません。	整備 計画 P68
	(常願寺川右岸)野鳥やけもの等の生存状況を見て楽しめるような公園を作り河口に造っているマリーナやフィッシャリーナと相乗効果を挙げる様な施設が欲しい。		
	立山連峰と海岸や波など景観ポイントとなっているので、観光客を呼ぶための看板などを設置できないか。		
	今川橋付近に砂利川原でよいので観光バス等の駐車場を作れないか。		
	平成14年11月、平成15年1月2月と3回の「常願寺川下流部環境整備検討会」というのを開催してきた経緯がある。その会議の中で現地もみて整備の方向を長時間にわたって議論してきた結果はどうなっているのか。		

# 河川環境の整備と保全に関する事項

	主なご意見・ご質問	対応	資料
環 5B	<p>天上川の特性を生かし、地域住民が川へはいり込める整備をお願いしたいと例えば河川区域外からの道路から散策路に通れるようにするとか、車などで入り、川の中に駐車スペースがあるとかでなるべく急流河川のイメージを受けないような整備を進めてほしい。</p>	<p>ご意見を踏まえ、部分的に他の河川で整備されているような管理用通路兼散策路が出来ないか検討していきたいと考えており、河川整備計画(素案)に記述を追加しました。</p>	<p>整備計画P68</p>
	<p>水橋から雄山神社までの間を安全に走れる歩道兼サイクリングロードを是非整備して頂き、若い人も老人も共に豊かな自然の恵みを考える機会となる環境にして頂きたいと思います。</p>		
	<p>堤防から見た立山は綺麗であるため車が走っていて危険なため、堤防のところどころに車をとめて見られる場所を作ってほしい。</p>		
	<p>大森地区の右岸に歩道がない！時々ランニングで歩きますが、車が高速で走りヒヤリすることが度々！</p>		
	<p>・サイクリングロードをつかって欲しい。</p>		
	<p>全川21.5k～0.0kまでの高水敷が整備(サイクリングロード・散策路)される事。</p>		
	<p>あまり人工的に手を加えず、それでいて水遊びなど自然を感じることのできる安心のある川辺。立山連峰を眺めながら、散歩のできる場所。東屋とベンチがあるとなおよし。</p>		

# 河川環境の整備と保全に関する事項

主なご意見・ご質問		対応	資料
環 6A	常願寺川は自然環境、風土資産等有名なものが多数あり、堤防を歩けるような散策路を整備すれば住民がもっと興味をしめす。	新たな施設整備などは考えておりませんが、ご意見のとおり、常願寺川の自然、景観、歴史、文化等の風土資産をネットワーク化するため、看板をつけたり、資料を整理し学習資料となるような周遊ルートを開発したりするなどしていきたいと考えております。その際、地域の皆様にもご協力いただきますようお願いいたします。	整備 計画 P66 ～67
	デ・レーケの計画など調べているが、昔、白岩川と分離した場所が明確に分からない。国土交通省で何処か分かるように現地に標示して欲しい。		
	立山カルデラから下流まで外来者が多く見学にこられるようなわかりやすい設備(展示館等)とバス等による回遊道路及び標識		
	富山県に来る外国人の観光客のために英語、中国語、韓国語等による常願寺川を紹介する看板などを設置できないか。また、富山湾のホタルイカ漁業は世界的に有名なので、観光用に看板を置けないか。		
環 6B	治水の歴史の中でデ・レーケにより常願寺川と白岩川の分離工事が行われた。現在の常願寺川の右岸のどのあたりで分離されたのか。また、白岩川の左岸のどのあたりで合流していたのか調べて標識を立ててもらいたい。	ご意見のとおり、常願寺川水系河川整備計画(素案)では、自然、景観、歴史、文化等の風土資産をネットワーク化し、時代に継承していくため、常願寺川を訪れる誰もが安心してふれあい・学べる常願寺川のフィールドミュージアムと位置づけ、関係機関や地域住民と一体となってその形成とコンテンツの充実に取り組んでいくこととしております。	整備 計画 P66 ～67
	ゴミの群生、大場・西大森等の大転石、洪水との闘いの歴史から生まれた佐々堤、各種水制、水除水神社、水神塔、人家堤、古川堤等の旧堤、タワーエクスカベータの盛土跡に出来た常願寺公園等々を物語で繋いで後世に残す歴史資産としてもっと啓蒙してほしい。		

# 河川の維持管理に関する事項

主なご意見・ご質問		対応	資料
維 1	何百年に一度ぐらいの洪水が有ると思いますので安全に暮せる様に砂防、維持管理をよろしくをお願いします。	ご意見のとおり、常願寺川におきましては、洪水前後の河川の状態変化が大きく、河川をしっかり監視し、適切に治水安全度を評価し改善を行っていく必要があると考えております。	整備 計画 P58、 P69
	現在住んでいる向新庄地内は常盤橋付近の河床依り何メートルも低い為、上流で堤防が決壊すると重大な被害が生ずるので絶えず堤防の維持管理をして頂きたいです。		
維 2A	横江えん堤は土砂が貯まりやすいのか。また、貯まりやすいなら土砂を採取する規則を作ってはだめか。	横江えん堤においては、かなり土砂が堆積しています。総合的な土砂管理の中で整理する必要があると考えています。	整備 計画 P74
維 2B	上流側には小さな堰堤がいくつもあり、昔は水を貯める機能があったかもしれないが、現在は土砂で埋まり水を貯める機能がなく、何の役割がある施設か。一方、昔、下の方で土砂を取っていたが、川底が低くなったためやめたのか？わざわざ、ダンプで上流で掘った土砂を運搬しているが、堰堤で止めずに上流から流した方が良いように思うが。	上流側には砂防えん堤、有峰ダム、発電用の小さなえん堤がありますが、砂防えん堤は、土砂を一度に流さず、徐々に流す事を目的としたものであり、そのほかは発電ダムでなどとも洪水調節機能を持たないものです。戦後～昭和40年代に、河床掘削、築堤と砂利採取をセットで行って天井川の河床を2m程度下げた経緯があります。あまり河床を下げすぎると橋脚の根が浮き出たり、崖のようになって堤防の安全性を損なう場合があります。えん堤などへの土砂の堆積、海岸への土砂供給の状況などを適切にモニタリングし、総合的な土砂管理計画の中で整理する必要があると考えております。	整備 計画 P74
	適量の土砂を流すように出来ないか。海岸浸食は河川からの土砂の補充がなくなったのも一因と思いますが...		
	流域だけでなく、海岸への土砂供給も含めた土砂管理が必要(ある程度の土砂流出は許容すべき)		

# 河川の維持管理に関する事項

主なご意見・ご質問		対応	資料
維 2C	総合管理はまだ出来ていなく今後やるということでやっていただきたいが、聞き間違いかもしれないが、現在、土砂収支のバランスがとれていると聞いているが、今後はどうなるのか。不時の災害に対応する出来る余裕があるのか。また、その対応策はあるのか。	平均した河床の高さで見た場合、常願寺川の河床は概ね安定しているということですが、洪水前後の土砂の量や質の移動についてはまだ十分モニタリングができていません。戦後最大となる昭和44年洪水では、上流から流れてきた土砂が50万m3程度が横江えん堤から河口に堆積しておりますが、それにより河床が大幅上昇し危険な状態となるとは考えておりません。地震などによって引き起こされる大規模な土砂崩壊・流出の抑制は、砂防事業によって対策が進められているところです。	整備計画P74
維 3	河川の石をどういう基準で採取しているのか教えてください。	河道内の土砂が堆積している箇所において、年間2万トン程度、砂利採取の許可をだしております。	—
維 4	堤防から砂質分が抜けて穴があいているような所が見られる。霞堤など。	河川巡視などにより、堤防の陥没や法崩れなどを発見した場合、原因の究明、応急的な対応、抜本的な対策に分け対処するようにしております。今後とも的確な維持管理に努めます。	整備計画P78
維 5	町袋地先、野中地先、平榎地先に雑木雑草が繁茂していてカラス、タヌキ、ハクビシン等がいて稲作、畑作に被害がある。 治水、利水に力を入れるのも必要ですが、突如として河原の木々を広範囲に伐採したり、突如川を掘削し流れを変えたりするので、これではとても生物の住める環境作りをしているとは思えません。	常願寺川の河道内樹木管理においては、洪水の「破壊」と「再生」のサイクルを踏まえて、樹木の繁茂・拡大により洪水を安全に流下させる上で支障となっている箇所や樹木により偏流をおこし堤防などに悪影響を及ぼす懸念がある箇所などで、環境にも配慮しながら樹木伐採を行うこととしています。	整備計画P77

# 河川の維持管理に関する事項

主なご意見・ご質問		対応	資料
維 6	工場排水・ゴミが流入しないよう監視強化	常願寺川につきましては、ゴミの不法投棄が毎年100トン近くにのぼり、庄川や小矢部川に較べるとかなり多くなっています。ゴミの不法投棄に対しては、富山河川国道事務所において定期的にゴミの収集処理を行っております。河川の美化意識の啓発を促す看板の設置、常願寺川を環境教育の場とするための総合学習等への支援、地域と協働した河川清掃や河川敷施設の維持管理などを引き続き行うことと併せて、美しい常願寺川を目指していきたいと考えております。	整備 計画 P82
	ゴミのないきれいな川にしてほしい。		
	ゴミなどが無い美しい川になればと思います。		
	「川をきれいにする日」河口に住む地域住民で、流木や空缶、ゴミ等拾う清掃活動を行っていますが、もっと回数を増やしてもよいと思います。		
	ゴミ等の不法投棄のないきれいな常願寺川になる事を望みます。		
	上滝付近から下流は左右岸とも管理用道路がほぼ解放されているため立山連峰の偉容、変化に富んだ河相と扇状地を満喫出来ます。しかし畑地では小屋が林立し、ビニールシートが景観を損ねています。堤防を繋ぐ道路と霞堤の下流端は荒れています。畑地の農耕具収納用の小屋は集約し、耕作者に景観への配慮を訴えるべきと思います。		
常願寺公園の堤防の舗装面(道路)で健康維持のため、ウォーキングしています。残念なことに犬の糞や、オートバイの暴走、火を燃して、アスファルトに穴があいていたりetc、監視カメラを設置するなどして取り締まってほしい。			

## その他のご意見

	主なご意見・ご質問		対応
他 1	有峰林道の無料化を計り有峰湖周辺の活用	申し訳ありませんが、お答えできません。	—
他 2	この資料を元に案内したいと考えました。そこで、もし私の都合がお聞き願えるものなら、町内50戸ですので、後42部、お送り頂きたくお願い致します。	対応させて頂きました。	—